

平成29年度
第11回公認スノーケリング指導者認定講習会
受講者募集のご案内

1. 事業の目的

この事業は、生涯スポーツとしてのスノーケリングに関する指導者の資質の向上と、安全な活動の普及のために、主としてマリンスポーツ指導者・スイミングスクール指導員・学校・教育関係者など、公共施設や地域において、スノーケリングの実践的指導にあたっている指導者ならびに、これから指導者になろうとする方を対象に、必要な知識と技術の習得を目的として実施するものです。

本指導者資格は、(公財)日本体育協会による指導のもとに、全国的な組織と統一的な内容によって運営されるものであり、現在までに全国に約2000名以上の指導者認定が行なわれています。福岡県は周囲を海に囲まれ、玄海国定公園という素晴らしい自然を有しており、スノーケリングを手軽に楽しむ環境条件は調っております。

それらの経緯を踏まえ、平成18年11月に福岡県スノーケリング協会が設立され、この度第11回目の公認指導者認定講習会を開催する運びとなりました。

何卒協会設立の趣旨と活動にご理解・ご協力を頂き、本講習会を受講頂けますよう宜しくお願い致します。

2. 主催: 一般財団法人 社会スポーツセンター 日本スノーケリング協会

3. 主管: 福岡県スノーケリング協会

4. 助成: 日本スポーツ振興センター スポーツ振興くじ「toto」

5. 後援: (公財)福岡県体育協会・福岡市(共申請中)

6. 期間・場所

講義科目講習: 平成30年2月24日(土)~25日(日)

実技講習: 平成30年3月4日(日)

於: 福岡大学第二記念会堂及び室内プール(城南区七隈8-19-1)

7. 受講料: 13,000円

宿泊の斡旋は行ないませんので、参加者にて手配して下さい。講習会時の昼食は各自弁当を持参されるか、事務局にて弁当の手配を行ないますので、ご希望の方は前もってお申し出下さい。

8. 受講資格: 満18歳の心身共に健康な男女。また日本スノーケリング協会が指導員として相応しいと認めた者。

9. 募集定員: 15名(2/16(金)、先着順にて定員になり次第締め切ります)

10. 講習カリキュラム

(講義)「スノーケリング概論」(1h)、「器材管理と使用法」(1h)、「スノーケリング指導論」(1h)、「海洋生物学」(1h)、「海洋危険生物対処法」(1h)、「水中生理学」(1h)、「スポーツ医学」(2h)、「スノーケリングにおける応急処置」(1h)「水産関係法令」(1h)

(実技)「CPR実習」(1,5h)、「スノーケリングの実際」(2h)、「スノーケリングの指導法」(2h)、「実技指導実践」(2,5h)

11. 検定試験及び審査

講習にもとづく検定試験(筆記及び実技)を、原則として講習時会場にて実施します。検定試験終了後、各科目担当講師により試験の採点が行なわれ、その結果を踏まえて理事会によって任命された検定試験委員と事務局による審査を経て合格認定されます。

※技能検定内容:以下の(1)(2)に全て合格すること。

(1)マスク・スノーケル・フィン・ウエットスーツを着けて800mを泳ぎきることができる。(タイム測定は行いません)

(2)潜水能力(スキндаイビング能力)

(指導者としての素養の観点から身につける。スノーケリング指導の内容には含まれない。)

以下のいずれか1つ以上の課題について、安全、的確、スムーズに行なうことができる。

a. 水深3mにおけるマスククリア後の浮上

b. 水深4~5mにおけるウエイトベルト装着と浮上

c. マスク・スノーケル・フィン・ウエットスーツを着けての25m水平閉息潜水

12. 認定証の交付と登録の実施等

上記検定試験合格者は、指導者登録申請を行なうことによって、日本スノーケリング協会認定スノーケリング・インストラクターに認定されます。同時に協会より認定証が交付されます。

13. スノーケリング・インストラクターの業務について

スノーケリングの知識・技術について指導・教育を行ない、参加者(生徒)に対してスノーケラー(リーダー・メイト・ジュニア)の修了証を交付することができます。

14. 携行品

◎ 生活用品・講義用品

健康保険証(写し可)、筆記用具、ノート、洗面具、着替え、水着、タオル、常備薬等

◎ スノーケリング用品

マスク、スノーケル、フィン、ウエットスーツ、マリンスーツ、マリングローブ

※スノーケリング用品は各自でご持参下さい。尚、レンタルを希望される方は事務局までお問い合わせ下さい。

15. 講師

松波 勝(西日本短期大学健康スポーツコミュニケーション学科 教授)

岩本英明(福岡大学スポーツ科学部 教授)

岡村峻佑(マリンワールド海の中道魚類課 学芸員)

池田倫子(福岡応急手当普及の会 代表)

尾田成幸(福岡県庁漁業管理課漁業環境係 技術主査)

高野 修(財団法人社会スポーツセンターマリンスポーツ振興事業部 専門職員)

伊藤義房(福岡県スノーケリング協会 副会長)

阿部健司(福岡県スノーケリング協会 事務局長)

16. 申込み方法

◎ 申込書の送付

当会HPより申込用紙をダウンロードし、必要事項をご記入の上、福岡県スノーケリング協会事務局までFAXして下さい。
尚、E-mailにてお申し込みされる場合、書式は問いません。申込書を参考にし、必要事項を全てご記入の上送信下さい。
FAX送信先:092-400-3174 メール送信先:k-abe@ktj.biglobe.ne.jp

◎ 受講料の納入

福岡銀行 美和台支店 (普)1394198 福岡県スノーケリング協会

17. 締め切り

2月16日(金)までに申込手続き(申請書送付、費用の納入)を済ませて下さい。

18. その他

検定合格者は、指導者認定登録及び申請料として10,800円(3年間有効が)が必要です。
尚、助成金の性質上、受講のみの参加はできません。

19. 問い合わせ

ご不明な点は下記事務局までお問い合わせ下さい。

福岡県スノーケリング協会事務局 〒814-0031 福岡市早良区南庄3-3-1

TEL:092-400-0666 FAX:092-400-3174 E-mail:msg@fsa.gr.jp